

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 13
			令和 7年11月27日
			午後 2時10分
議会名	令和 7 年 第 6 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 16 番 小倉 健一		
答弁を求める者 (選択してください)	市長・副市長・教育長・担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり(資料提示・資料配付・モニター使用) なし		
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目(具体的な質問内容)		
1. 民間譲渡後の佐野市民病院について (1) 民間譲渡後の経過について (2) 佐野市政策審議会の答申(留意事項)について (3) 今後の計画について 2. 創業融資への利子補給制度創設について	<p>① 民間譲渡後の経営体制、施設整備の経過について伺います。</p> <p>② 令和6年度までの市民病院等移行期運営費補助金(7年間計15億円)について、効果を伺います。</p> <p>③ 受け入れ運営状況(病床数・患者数等)について伺います。</p> <p>① 医療サービス向上の取り組みについて伺います。</p> <p>② 市民病院担当のセクション設置について、対応を伺います。</p> <p>① 市の交付計画は令和12年度までとなっています。計画遂行にあたり、現時点の課題等を伺います。</p> <p>② 経営状況の把握や市民への経過報告についての見解を伺います。</p> <p>① 本市における創業者確保の重要性の認識について伺います。</p> <p>② 現行の創業者支援の現状について伺います。</p>		

<p>3. カスタマーハラスメント (カスハラ) について</p>	<p>③ 令和7年11月に佐野市議会と佐野商工会議所との懇談会を実施した際に、佐野商工会議所から制度創設についての要望事項があげられています。執行部に対しても同様な要望事項があったと聞いています。要望に対する受けとめ、その後の対応について伺います。</p> <p>④ 本市の未来や挑戦する事業者の夢への投資として、「創業融資への利子補給の制度創設」が必要であり、求められています。見解を伺います。</p> <p>① 現在、市が把握している市内のカスハラの実態や状況について伺います。</p> <p>② 市内におけるカスハラ対策や職員向けクレーム対応等の研修の実施について伺います。</p> <p>③ 栃木県では、カスハラ防止条例について、2026年2月県議会提出を目指しています。本市独自の条例制定について、見解を伺います。</p>
---------------------------------------	--